

2021年7月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月14日

上場会社名 VALUENEX株式会社
 コード番号 4422 URL <http://valuenex.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 中村 達生

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 CFO (氏名) 鮫島 正明 TEL 03 (6902) 9833

定時株主総会開催予定日 2021年10月28日 配当支払開始予定日 -

有価証券報告書提出予定日 2021年10月28日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年7月期の連結業績（2020年8月1日～2021年7月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期	473	△19.4	△181	-	△166	-	△175	-
2020年7月期	587	5.3	△94	-	△95	-	△90	-

（注）包括利益 2021年7月期 △171百万円（-%） 2020年7月期 △95百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年7月期	△62.10	-	△22.8	△18.1	△38.4
2020年7月期	△32.18	-	△10.1	△9.2	△16.1

（参考）持分法投資損益 2021年7月期 -百万円 2020年7月期 -百万円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年7月期	840	686	81.4	241.83
2020年7月期	1,000	856	85.3	302.33

（参考）自己資本 2021年7月期 683百万円 2020年7月期 853百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年7月期	△148	△1	13	708
2020年7月期	△64	△69	20	842

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年7月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2022年7月期の連結業績予想（2021年8月1日～2022年7月31日）

2022年7月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であると判断したため記載しておりません。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年7月期	2,882,100株	2020年7月期	2,876,400株
2021年7月期	54,000株	2020年7月期	54,000株
2021年7月期	2,823,740株	2020年7月期	2,818,494株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外で経済活動が停滞する一方、各国が感染拡大防止策そして各種の経済施策を講じる中で、回復の動きが期待されております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大状況の変化による世界的な景気下振れリスクに対する十分な注意は引き続き必要であり、依然として先行きは不透明であります。

このような環境の下、当社グループは、引き続き国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組みました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規案件の受注は低調に推移いたしました。一方で、前期まで積極的に行ってきた営業体制強化のための採用活動は抑制しており、採用は3名となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は473,544千円（前年同期比19.4%減）、営業損失は181,685千円（前年同期は営業損失94,554千円）、経常損失は166,645千円（前年同期は経常損失95,222千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は175,347千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失90,703千円）となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

(a) コンサルティングサービス

当連結会計年度におけるコンサルティングサービスの売上高は、210,491千円（前年同期比36.4%減）でありました。

(b) ASPサービス

当連結会計年度におけるASPサービスの売上高は、258,393千円（前年同期比0.7%増）でありました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は754,707千円となり前連結会計年度末に比べ148,975千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が134,678千円、売掛金が21,332千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は85,323千円となり前連結会計年度末に比べ11,629千円減少いたしました。これは主に減損損失及び減価償却費を計上したことなどにより建物が10,285千円、工具、器具及び備品が2,731千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産合計は、前連結会計年度末に比べ160,605千円減少し、840,031千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は140,763千円となり、前連結会計年度末に比べ3,389千円増加いたしました。これは主に前受金が14,995千円増加し、買掛金が1,291千円、1年内返済予定の長期借入金が2,903千円、未払法人税等が2,857千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は12,415千円となり、前連結会計年度末に比べ5,385千円増加いたしました。これは長期借入金が6,199千円増加し、リース債務が814千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は153,179千円となり前連結会計年度末に比べ8,774千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は686,852千円となり前連結会計年度末に比べ169,380千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失が175,347千円計上された一方、新株予約権の行使により資本金が1,188千円、資本剰余金が1,188千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて134,678千円減少し、708,219千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果、使用した資金は148,862千円となりました。（前連結会計年度は64,350千円の支出）これは主に税金等調整前当期純損失175,113千円が計上された一方、売上債権が22,274千円減少し、前受金が14,887千円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は1,742千円になりました。(前連結会計年度は69,167千円の支出)これは有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果、得られた資金は13,779千円となりました。(前連結会計年度は20,583千円の収入)これは主に借入による収入12,595千円及び株式の発行による収入2,376千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期(2022年7月期)においても、国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組んでまいります。特に、新型コロナウイルス感染症が拡大している中でも比較的堅調に推移しているASPサービスを更に成長させるため、引き続き開発の強化が重要課題と考えており、そのための開発投資を行ってまいります。

一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、景気減速への懸念は深刻化しており、当社グループの業績に与える影響が不透明であることから、現時点で損益の合理的な予測が困難な状況となっております。以上の状況から、次期の連結業績予想につきましては未定とさせていただき、今後の業績への影響を慎重に見極め、開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当連結会計年度 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	842,898	708,219
売掛金	36,028	14,696
仕掛品	3,641	4,400
その他	21,115	27,391
流動資産合計	903,683	754,707
固定資産		
有形固定資産		
建物	63,870	56,458
減価償却累計額	△6,010	△8,884
建物(純額)	57,859	47,574
工具、器具及び備品	35,933	36,826
減価償却累計額	△25,855	△29,479
工具、器具及び備品(純額)	10,078	7,347
リース資産	5,505	5,505
減価償却累計額	△2,907	△4,009
リース資産(純額)	2,597	1,496
有形固定資産合計	70,536	56,417
投資その他の資産		
その他	26,417	28,905
投資その他の資産合計	26,417	28,905
固定資産合計	96,953	85,323
資産合計	1,000,636	840,031
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,905	4,614
1年内返済予定の長期借入金	4,215	1,311
リース債務	1,192	814
前受金	87,952	102,948
未払法人税等	5,864	3,007
賞与引当金	245	-
その他	31,997	28,068
流動負債合計	137,374	140,763
固定負債		
長期借入金	5,309	11,508
リース債務	1,720	906
固定負債合計	7,029	12,415
負債合計	144,404	153,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当連結会計年度 (2021年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	529,084	530,273
資本剰余金	542,253	543,442
利益剰余金	△184,416	△359,763
自己株式	△22,500	△22,500
株主資本合計	864,422	691,451
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,113	△7,523
その他の包括利益累計額合計	△11,113	△7,523
新株予約権	2,924	2,924
純資産合計	856,232	686,852
負債純資産合計	1,000,636	840,031

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)	当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)
売上高	587,392	473,544
売上原価	138,681	104,393
売上総利益	448,710	369,151
販売費及び一般管理費	543,264	550,836
営業損失(△)	△94,554	△181,685
営業外収益		
受取利息	56	7
助成金収入	-	16,351
その他	614	286
営業外収益合計	671	16,645
営業外費用		
支払利息	43	44
為替差損	1,295	1,443
その他	-	116
営業外費用合計	1,338	1,605
経常損失(△)	△95,222	△166,645
特別損失		
減損損失	-	8,468
特別損失合計	-	8,468
税金等調整前当期純損失(△)	△95,222	△175,113
法人税、住民税及び事業税	△4,811	233
法人税等調整額	292	-
法人税等合計	△4,518	233
当期純損失(△)	△90,703	△175,347
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△90,703	△175,347

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)	当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)
当期純損失(△)	△90,703	△175,347
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,511	3,589
その他の包括利益合計	△4,511	3,589
包括利益	△95,215	△171,757
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△95,215	△171,757

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	522,895	536,064	△93,712	△22,500	942,746
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△90,703		△90,703
新株の発行(新株予約権の行使)	6,189	6,189			12,379
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	6,189	6,189	△90,703	-	△78,324
当期末残高	529,084	542,253	△184,416	△22,500	864,422

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△6,601	△6,601	3,255	939,400
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△90,703
新株の発行(新株予約権の行使)				12,379
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,511	△4,511	△331	△4,843
当期変動額合計	△4,511	△4,511	△331	△83,167
当期末残高	△11,113	△11,113	2,924	856,232

当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	529,084	542,253	△184,416	△22,500	864,422
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△175,347		△175,347
新株の発行 (新株予約権の行使)	1,188	1,188			2,376
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	1,188	1,188	△175,347	-	△172,970
当期末残高	530,273	543,442	△359,763	△22,500	691,451

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△11,113	△11,113	2,924	856,232
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)				△175,347
新株の発行 (新株予約権の行使)				2,376
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,589	3,589	-	3,589
当期変動額合計	3,589	3,589	-	△169,380
当期末残高	△7,523	△7,523	2,924	686,852

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)	当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△95,222	△175,113
減価償却費	9,372	7,541
減損損失	-	8,468
受取利息	△56	△7
助成金収入	-	△16,351
支払利息	43	44
売上債権の増減額(△は増加)	25,867	22,274
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,693	△724
仕入債務の増減額(△は減少)	△743	△1,382
前受金の増減額(△は減少)	△791	14,887
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,048	△245
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,700	△1,374
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△929	△6,973
その他の固定資産の増減額(△は増加)	710	△3,821
小計	△61,790	△152,778
利息の受取額	56	7
利息の支払額	△43	△44
助成金の受取額	-	6,871
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,572	△2,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	△64,350	△148,862
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,027	△1,742
敷金及び保証金の差入による支出	△7,139	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,167	△1,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	9,524	12,595
株式の発行による収入	12,047	2,376
その他	△988	△1,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,583	13,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,257	2,146
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△115,191	△134,678
現金及び現金同等物の期首残高	958,089	842,898
現金及び現金同等物の期末残高	842,898	708,219

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)	当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)
1株当たり純資産額	302.33円	241.83円
1株当たり当期純損失(△)	△32.18円	△62.10円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)	当連結会計年度 (自 2020年8月1日 至 2021年7月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△90,703	△175,347
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△90,703	△175,347
普通株式の期中平均株式数(株)	2,818,494	2,823,740
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。